

NEWS RELEASE

SHOKO CHUKIN BANK



人を思う。未来を思う。

商工中金

2022年4月14日
商工中金



近距離モビリティ等の開発・展開を行う WHILL 株式会社様を金融面と営業面から伴走サポート

商工中金は、中小企業の皆さまが取り組む、産業構造の変革への挑戦を、関係機関と連携を取りながら、積極的にサポートしています。

商工中金（神奈川営業部）は、WHILL 株式会社様（本社：東京都品川区、代表者：杉江 理様）に対し、新型コロナウイルス感染症の影響に対応する運転資金等として5億円を融資しました。なお、本件は、期間10年期限一括償還型の資本性劣後ローンを適用し、同社の財務体質強化にも寄与しています。

同社は、近距離移動のプラットフォーム構築を目指し、近距離モビリティの開発・展開を行うスタートアップ企業で、中小企業整備基盤機構が主催する「Japan Venture Awards 2021」において中小企業庁長官賞を受賞しています。

同社の「WHILL 自動運転モビリティサービス」は、独自開発の自動運転・衝突回避機能等を備えており、手元のタッチパネルから目的地を選択するだけの簡単な操作でソーシャルディスタンスを確保しながら快適な移動を実現。長距離歩行に不安を抱える方や高齢者、障がい者等の近距離移動のツールとして、空港や病院等で活用されています。

商工中金は、経営者や外部機関へのヒアリングを通じた綿密な事業性評価を Value up レポート（※）にまとめ、同社の強みと財務上の課題を共有。同社の企業価値向上には、新型コロナウイルスによる中長期的な業績影響を踏まえた開発体制の整備及び財務体質強化が必要と考え、資本増強効果があり、かつ資金繰り安定化にも貢献できる資本性劣後ローンにて必要な資金を融資しました。また、商工中金は、全国ネットワークを活用したビジネスマッチングなど複合的なソリューションを提供しています。

（※）お客さまとの信頼関係を深め、課題やニーズを共有し、企業価値を高めるために作成する事業性評価のツール

商工中金は、持続可能な社会の実現に向けて、中小企業の皆さまの「SDGs（持続可能な開発目標）」に貢献する取組みを積極的にサポートしてまいります。

【WHILL 株式会社様の概要】

所在地	東京都品川区東品川2-1-11
代表者	杉江 理様
設立	2012年5月
業種	近距離モビリティの開発



【羽田空港に導入された「WHILL 自動運転モビリティサービス」】